

mizuma

河泉会 広報誌

第 21 号 / 2014 年 1 月

新
生

発行：河泉会（大阪河崎リハビリテーション大学同窓会）

巻頭言

「新たな資格で指導力アップを！」



大阪河崎リハビリテーション大学
リハビリテーション学科
作業療法学専攻
専攻長 佐竹 勝

新春の候、会員各位におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より学校法人河崎学園の教育並びに運営に関しましては格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

縁あって大阪河崎リハビリテーション大学に入職、水間の水と緑に心酔して 8 年が経過した。教育現場での喜びや楽しみは何といっても学生の成長であり、とりわけ卒業式の晴れ姿には涙腺が緩む。臨床でいえば治療を終えた担当患者（対象者）を社会に送り出す時にも似た感情であろうか。河泉会会員各位と共に共有できる至福の一刻でもあります。

最近、その喜びや楽しみが、逆に憂い悲しませる学生の増加に悩まされている。というよりむしろ危機感を抱く現象が相次ぐようになり、事の深刻さが身にしみる。その現象の一つに、実習スタート時点での中断がある。実習の早い時期に、しかも学生自らの実習中断に実習指導者側の驚きと不快感は隠しきれない。実習施設側との連絡や複数回にわたる実習訪問、メールや電話連絡と教員は出来るだけの支援を行うが、そのまま中断や不合格になることが多い。

昨今の学生は、少子化や進学率の上昇及び養成校の増加に伴い、学力の低い学生や社会性が未熟で内面的課題を抱える学生が少なくない。当然のように実習での課題遂行が十分でなく、その到達点が低い学生が増加傾向にある。

このような現状に職能団体である日本作業療法士協会や理学療法士協会も深刻な問題としてその対策に乗り出している。作業療法士協会では平成 25 年度より「臨床実習指導者研修制度」と「臨床実習指導施設認定制度」を導入。実習指導者が指導に関わる知識や技術を習得すること、また実習受け入れ施設全体で実習指導体制を構築し、実習指導の質を高め実習学生の到達点を引き上げる一助にすることを狙いとしている。研修は「初級研修」、「中級研修」、「上級研修」から構成されているので是非受講してキャリアアップを図って欲しい。とりわけ「長期講習」修了者、認定作業療法士の資格を持っている方は研修免除規定が適用されるので是非とも「臨床実習指導者」の認定取得をお勧めする。早速であるが第一回臨床実習指導者研修終了認定申請書の締切りは 26.2.20 である。今すぐ協会 HP を確認いただき行動を起こして欲しい。

理学療法士・作業療法士になろうと決心して入学を希望し、学校として入学を許可した学生である。今の教育制度では臨床実習施設側の協力なしには彼らの夢と希望は叶えられない。またその教育効果は大きく、学校と実習施設は車の両輪と言っても過言ではない。一人でも多くの学生の「夢」と「希望」を実現させることが、やがては河泉会の発展に寄与するものと確信する。今後とも連携の強化と実習成果を高める取組みについてご指導ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

秋の特別講演会に参加して

医療法人河崎会 水間病院 湯川 隆也
(理学療法学専攻 大学●期卒)

今回、秋の特別講演会において「前庭機能・視覚・固有感覚による姿勢制御とリハビリテーション」というテーマで浅井友詞先生(日本福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科)の講義に参加させて頂きました。前庭機能がテーマということで、普段臨床業務を行う中で馴染みが薄く、あまり意識出来ていなかった分野であり非常に興味深く勉強させて頂くことが出来ました。

講義内容は、前庭リハビリテーションの歴史から始まり、前庭機能とその障害、評価方法とリハビリテーション、世界におけるめまいのリハビリテーションの現状、スポーツへの応用という様に幅広くかつボリュームのある内容でした。重要なポイントは重ね重ね丁寧に説明下さり、加えて写真や動画の紹介、時折実技練習も挟みながらの講義だったので、前庭リハビリテーションがどのようなものかイメージが付きやすく非常に理解しやすい内容でした。関連する ID ストレッチングやレッドコードトレーニング等の必要性も再確認でき良かったです。

また講義の中で、前庭リハビリテーションに関与する問題が第 48 回理学療法士国家試験に出題され、これにより一層着目され、重要になってくるテーマであるというお話も聞かせていただきました。今後は、今回学んだ内容を復習し、臨床は勿論のこと、教育分野においても応用できるように前庭リハビリテーションにおける知識や技術を深めていきたいと思いました。

泉華祭に参加して

医療法人大植会 葛城病院 林 晃奈
(言語聴覚学専攻 大学 4 期卒)

卒業して 7 ヶ月、今までの学生という立場とは違い、卒業生・言語聴覚士として泉華祭に参加させて頂きました。校内に一步踏み入れると、毎年恒例のテーマが書かれた横断幕が掲げられ、前日にみんなで酸欠状態になりながら膨らませたであろう華やかな風船がたくさん飾られており、4 期生のみんなと過ごした懐かしい思い出が鮮明に蘇ってきました。

苦しいだけでなく、言語聴覚士としてのやりがいについて、患者様の人生の分岐点となる一場面に立ってリハビリをしているということの重大さを再認識した長期実習について、仲間とともに朝から晩までひたすら図書室にこもって切磋琢磨し、一つの大きな夢に向かって取り組んだ国家試験の勉強について、言語聴覚士としてはまだまだ未熟ですが自分の経験したことについて、などを『なんでも相談室』を通してお話させて頂きました。去年の私と同じ状況で苦しんでいた後輩の相談には共感できる部分が非常に多く、また前向きに目標に向かって一生懸命に取り組んでいる後輩の姿に私自身も刺激を受けることができました。そのような貴重な機会に参加させて頂き本当にありがとうございました。



OSCE・実習前セミナーに関して

河泉会会長 松田 洋平

9月24日（火）大阪河崎リハビリテーション大学で行われました「理学療法学科 OSCE（客観的臨床能力試験）」に参加させていただきました。OSCEとは、臨床実習を行う臨床能力を身につけているかを試す実技試験であり、大阪河崎リハビリテーション大学では臨床実習前の3年生に対してOSCEが実施されています。毎年、卒業生10名ほどが参加し教員の先生とペアになり学生の評価・指導を行なっています。当日は、実際の実習場面に匹敵する程の緊張感が教室内に漂っており、汗をかきながら評価を行なっている学生を見ていると自分自身の学生時代を思い出します。OSCEを通じて、授業で学習した評価方法の実施やオリエンテーションの難しさと大切さを痛感し、自分の課題を明らかにする事のお手伝いが出来ればと思っています。

また、11月9日（土）には評価実習前の2年生を対象とした実習前セミナーを行いました。大学就職支援室・河泉会共催の実習前セミナーは1部をPT・OT・ST全体で行い、2部を各専攻に分かれて各専攻の卒業生が講演するものです。普段、現場で臨床に励んでいる卒業生が実習生に望む事、実習のあり方、実習の進め方等をエピソードや実際の現場の映像を交えて講演します。実り多い評価実習となる事を願いながら毎年行っています。実習前セミナーでは是非、学生に講演をしたいと思われる卒業生は遠慮なくおっしゃって下さい。熱い気持ちの卒業生をお待ちしています。最後に業務多忙の中、OSCE・実習前セミナーにご協力いただいた卒業生の皆様には感謝の言葉しかありません。より良いOSCE・実習前セミナー、大阪河崎リハビリテーション大学になるように同窓会も日々努力をして参りたいと思っています。今後とも卒業生の皆様のご支援・協力のほど宜しくお願い申し上げます。

大学より案内

河崎医療技術専門学校第一期生の方々に始まり、大阪河崎リハビリテーション大学第四期生の方々に。



「2013年 河泉会 in 泉華祭」では、河泉会主催の「OB・OGによる実習・就職・臨床なんでも相談室」で卒業生の方々にご協力いただき、在学生、卒業生や教員が多数集まり、交流を深めることができました。ありがとうございました。

懐かしい教職員や仲間、後輩たちと交流を持てる場所として、本学にいつでもお気軽にお立ち寄りください。教職員一同、楽しみにお待ちしております。

3号館2階(元専門学校棟)の就職支援室では、就職や講習会などへの参加について、皆様のお役に立てるよう、ご協力させていただきます。

セラピストとしての更なるご活躍をお祈りいたします。



大阪河崎リハビリテーション大学

言語聴覚学専攻 ◆ 作業療法学専攻 ◆ 理学療法学専攻

〒597-0104 大阪府貝塚市水間158番地

Tel. 072-446-6700

大阪河崎

検索

河泉会会員の皆様へ

河泉会会長 松田 洋平

新春の候、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠にありがとうございます。来たる3月9日(日)13:00より河泉会総会が行われます。ご多忙中のところ恐縮ですが、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

議案は下記に記載させていただいております。会員の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

2014年1月

河泉会平成25年度総会議題

I、平成25年度活動報告

1、講演会

①秋の講演会

「前庭機能・視覚・固有感覚による姿勢制御とリハビリテーション」

講師:浅井 友詞先生 日本福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科教授

日時:平成25年11月17日(日) 参加人数:65名

②総会後の講演会:予定

「検討中」

講師:検討中

日時:検討中

2、機関紙

20号:6月中旬に完成。7月中旬発送

21号:12月末に完成。1月中旬発送

3、実習前セミナー:評価実習前の2年生を対象

日時:11月9日(土)

全体発表	松田先生(葛城病院)	13:00～14:30
理学療法	打越先生(中谷病院)	小西先生(りんくう総合医療センター) 14:40～16:40
作業療法	富田先生(野上病院)	殿水先生(田村病院) 14:40～16:40
言語聴覚	仲原先生(河崎病院)	14:40～16:40

4、理事会について

4月、6月、8月、10月、12月、2月(開催予定)に理事会開催(年6回開催)。

5、泉華祭・ホームカミングデイ

日時:9月28日(土)

OB・OGによる実習・就職・臨床なんでも相談室開催

6、スキルアップ講座

- 8 月 7 日(水): 下肢疾患の評価と画像の診方 佐野記念病院 森健一郎氏
- 9 月 4 日(水): 上肢疾患の評価と画像の診方 葛城病院 藤目智博氏
- 11 月 6 日(水): 関節可動域訓練 葛城病院 松田洋平氏
- 12 月 4 日(水): 筋力増強訓練 株式会社開夢 小川成敏氏
- 1 月 8 日(水): 嚥下機能の評価と治療 葛城病院 田中未来氏(実施予定)
- 2 月 5 日(水): リスク管理 りんくう総合医療センター 宮本 誠一郎氏(実施予定)

II、平成 25 年度会計報告

詳細は総会にてご報告いたします

III、平成 26 年度年間活動予定

- 5 月～2 月 4 回/年 スキルアップ・スキんシップ講座(在学生、1 年～3 年目の卒業生を対象に)
- 7 月 機関紙発送
- 9 月 講演会: 日程・講師検討中
- 10 月 泉華祭: 日程・内容検討中
- 11 月 実習前セミナー: 日程・講師検討中
- 1 月 機関誌発送
- 3 月 総会: 日程・講師検討中

河泉会 理事会 議事録

平成 25 年 8 月 7 日

- 秋の特別講演会について
 - ・日時、場所の検討
- 泉華祭について
 - ・参加できる委員・役員の確認
- 実習前セミナーについて
 - ・日程は 11/9 に決定。講師依頼の進捗状況確認

平成 25 年 10 月 2 日

- 秋の特別講演会について
 - ・参加申し込み締切期限を延長
 - ・各委員の役割確認。善兵衛ランド'には駐車場係 1 名を常駐
- 次年度の秋の特別講演会について
 - ・講師案を、12 月の理事会までに学術委員内で検討
- 泉華祭について
 - ・活動の報告。次年度のイベント内容の検討
- 実習前セミナーについて
 - ・発表データ・PC の持参、配布資料等の確認
- 機関紙について
 - ・掲載内容、記事締切の確認

平成 25 年 12 月 4 日

- 機関紙について
 - ・掲載内容、進捗状況の確認
- 総会について
 - ・日時の検討(3/9 か 3/23)。
決定次第、各役員へ連絡
- 総会後の講演会について
 - ・講演会内容: 平成 26 年の診療報酬改定について
 - ・講師: 検討中
- 平成 26 年の秋の講演会について
 - ・講師: 次回 2 月の理事会までに決定
- その他
 - ・今後、各理事のマニュアル、年間予定の修正を行う

消息不明者・異動届けについて

下記の方の連絡先が不明です。郵送物等をお送りできない状態です。心当たりのある方は住所、連絡先、または勤務先をお知らせ下さい。

連絡先:事務委員 田中 康文 yasufumiguitar@yahoo.co.jp

四方 佑紀(理学療法学科 1期卒)	川崎久美子(理学療法学科 1期卒)
和田 優子 (理学療法学科 2期卒)	平吹 理恵(理学療法学科 2期卒)
井平 真由美(理学療法学科 3期卒)	山坂 千明(理学療法学科 3期卒)
塩見 昌代(理学療法学科 3期卒)	吉岡 久美(理学療法学科 5期卒)
寺西 かな(理学療法学科 7期卒)	小山 真由美(理学療法学科 7期卒)
出嶋 久美子(理学療法専攻 1期卒)	森本 里佳子(理学療法専攻 1期卒)
吉田 理恵子 (理学療法専攻 3期卒)	

山本 由紀子(作業療法学科 1期卒)	小川 康裕(作業療法学科 2期卒)
花田 喜一郎(作業療法学科 3期卒)	上野 智子(作業療法学科 4期卒)
梶田 峰次(作業療法学科 4期卒)	連 寿実(作業療法学科 6期卒)
池内 恵実(作業療法学科 6期卒)	松井 慎一(作業療法学科 7期卒)
大谷 葉月(作業療法学科 7期卒)	山下 晶子(作業療法学科 8期卒)
今出 朱美(作業療法学科 9期卒)	藤村 志津(作業療法学科 9期卒)
尾崎 麻里(作業療法専攻 1期卒)	

中村 みゆき(言語療法学専攻 1期卒) 大原 郁絵(言語療法学専攻 1期卒)

住所・勤務先 変更された方へ

住所・勤務先変更されましたら、郵送物の宛先変更の手続きが必要なため、異動届けを提出して頂く必要がございます。下記の方法で御連絡ください。

- ①大学ホームページへ移動
- ②ホームページ右上『卒業生の方へ』へ移動
- ③『卒業生の方へ』のページ下にある『同窓会「河泉会」』へ移動
- ④『入会届および住所変更など異動届のお願い』に記載されている方法をご参照の上、メールアドレスまでご連絡ください。

河泉会の皆様へ

河泉会では年2回(1月・7月)広報誌を発行しています。広報誌に掲載する記事を会員の皆様から受け付けています。内容・字数には制限はありませんが、主に下記の内容を考えています。河泉会活動の活性化のためにも振るって投稿して下さい。

- ・ 学術的な内容
- ・ 紀行文
- ・ 河泉会活動に対する提言または意見
- ・ 勉強会案内
- ・ 医療に関するトピックス

《 連絡先 》

新立 勇一(医療法人大植会 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課)

原稿の送信方法は新立まで直接メールでお願いします

連絡先: you_tatti@yahoo.co.jp

勉強会の案内や卒業生が企画する勉強会・定期的な理事会など
ブログでも更新していきたいと思います。

<http://41413452.at.webry.info/>

携帯電話では右の QR コードも使用可能です。



編集委員

新立 勇一(理学療法学科 9 期生)
本道 大地(理学療法学専攻 2 期生)
松下 真拡(作業療法学科 7 期生)

新谷 友子(理学療法学科 9 期生)
鶴井 明弘(理学療法学専攻 4 期生)
竹林 弘平(作業療法学専攻 2 期生)

発行責任者

河泉会会長: 松田 洋平
(理学療法学科 1 期卒)